

激化する豪雨と

第11回建設トッププランナーフォーラム

戦う地域建設業

第11回建設トッププランナーフォーラム(主催・建設トッププランナー倶楽部、後援・地方建設専門紙の会など)の開催が6月24日に迫った。「激化する豪雨と戦う地域建設業」と題し、災害時の初動対応や復旧の在り方について実例を交えて議論する。会場はイイノホール(千代田区)で、参加は無料。

インターネットによる実況中継も行う。今回のフォーラムは、全国規模で多発する豪雨災害に焦点を当て、建設業の「地域防災の担い手」としての役割を取り上げる。各地のトッププランナーの取り組みの紹介や鼎談(ていだん)、パネルディスカッションを行う予定。

また、来賓として石井啓一国土交通相、森山裕農林水産相を招くことになっている。申し込みは建設トッププランナー倶楽部のホームページ(<http://www.kentop.org/>)から。問い合わせ先は電話03(58876)8461

事例発表者、参加者は次の通り(敬称略)。

【第1部 豪雨による河川洪水との闘い】

▽関東・東北豪雨による鬼怒川洪水と宮戸川の災害復旧 五霞建設社長・菊地和幸(茨城県)▽高山豪雨(中山間地における河川氾濫) 新井組社長・新井裕輔(岐阜県)

【第2部 山地崩壊への新たな取り組み】

▽シラス台地と深層崩壊への地域建設業の闘い 豊明建設社長・林正英(鹿児島県)▽奇跡の茶畑 天竜建設業協会会長・長谷川智彦(静岡県)▽立山砂防からネパール砂防へ 丸新志鷹社長・志鷹新樹(富山県)

【第3部 鼎談 「激化する豪雨

の予報と対策」リスクコミュニケーションのあり方】

▽国土技術研究センター理事長・谷口博昭▽国土交通省水管理・国土保全局防災課長・平井秀輝▽気象庁参事官(気象・地震火山防災)・弟子丸卓也

【第4部 パネルディスカッション 「激化する豪雨と戦う地域建設業」】

▽パネリスト 国土技術研究センター所長・大石久和、国土交通省国土交通審議官・西脇隆俊、農林水産省農村振興局長・末松広行、林野庁次長・沖修司、長崎県建設業協会会長・谷村隆三、佐久間建設工業社長・佐久間源一郎(福島県)▽コーディネーター 建設トッププランナー倶楽部代表幹事・米田雅子